



### 新年のご挨拶

新年おめでとうございます。



元旦には能登半島・北陸地方で震度7の地震、翌日には羽田空港での航空機事故、立て続けに大災害に見舞われた令和6年幕開け。震災地の高齢者施設では断水と停電の中でどれほどご苦労されているかと胸が痛みます。一方、羽田の航空機事故では燃え盛る日航機から乗客・乗務員379人が全員無事脱出できました。日頃の訓練の賜物だったようです。

私たちの地域は今のところ平穏ですが、阪神淡路大震災の経験を思い起こし、2度目がいつ起きるかもしれないと心して災害に備える、これが今年の重要課題になりそうです。すでに整備している備蓄やマニュアルを再確認し充実していこうと思います。心強いことに、昨年末のエレベーター工事で2週間近くエレベーターが使用不能となった期間、全職員が力を合わせて、食事、様々な物資、さらには歩けないご利用者の搬送を、階段を何回も何回も上り下りして乗り切ってくれました。今後も災害時の訓練を実施し、いつ訪れるかわからない災害に備えていきます。令和6年が、皆様にとって平和で明るい年でありますように、心より祈念いたします。

施設長 井本しおん





**編集後記**

新年あけましておめでとございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。本年も「養力だより」をお届けいたします。ご家族の皆様には、施設内での様子をお伝えできればと思っております。2024年も引き続きよろしくお願いいたします。

